

第2281回(本年度 第18回) 例会 2020年11月25日 一晴れー

● 司 会

横山 俊夫 SAA

開会宣言並びに点鐘

猪狩 佳亮 会長

●斉 唱 <我らの生業>

♪須山 文夫 ソングリーダー

卓話者の紹介

●会長報告

猪狩 佳亮 会長

小木曽 順務 様

土岐ロータリークラブ

猪狩 佳亮 会長

- ① 米山功労者感謝状が届きましたのでお知らせ致し ます。
- ・第3回 米山功労者 秦 琢二 会員
- ・第1回 米山功労者 船山 佳則 会員
- ② 11月20日第3回会長幹事会の報告
- ・川崎RCが市立川崎高校インターアクト新設。4月 22 日 70 周年例会で認証伝達式を予定です。
- ・地区募集の災害救援補助金事業(新型コロナ関連事 業)に川崎南RCが申請。子ども食堂の代替としての宅 配車の寄贈プロジェクトです。
- ③ 地区より「オンライン RLI パート 1 開催案内」を頂 きました。1月24日(日)午前9時~午後4時40分に、 ZOOM にて開催予定です。申込みは1月11日締切。ご 希望の方は事務局までお知らせ下さい。
- ④ ロータリーの友「パズル de ロータリー」当選者が 出ました。鈴木 幹久 会員です。記念品のけん玉をお 渡しします。

幹事報告

竹中 裕彦 幹事

①回覧物のご案内

・12月16日18時点鐘食道園での年忘れ移動例会の出

欠表

- ・1 月 7 日 12 時 30 分点鐘日航ホテルでの新春 4 クラ ブ合同例会の出欠表。4名/テーブルでの配置。
- ・1月13日11時30分お護摩の申込書。
- 他クラブの例会案内ですが、各クラブとも家族会に 対する考え方など違いが出ており興味深いのでお目通 し下さい。

●出席報告

中村 真治 出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2281 回	47	44	25	19	56.82%
2279 回	47	42	25	17	59. 52%

前々回の修正メークアップ 10 名・修正出席率 83.33%

メークアップ

野澤 隆幸 会員・林 鶴 会員・秦 琢二 会員

●スマイルリポート

林 鶴 元副会長



土岐ロータリークラブ 小木曽 順務 様

お世話になります。今後にあっても宜しくお願いし ます。

中村 眞治 会員

土岐ロータリークラブ 小木曽さん 卓話楽しみにし

ております。どうぞ宜しくお願い致します。

横山 俊夫 会員

夫婦2人に誕生祝ありがとうございました。

須山 文夫 会員

- ①小木曽様、遠路川崎大師までようこそお越しいただ き卓話ありがとうございました。
- ②松井さん、先日はご用命ありがとうございました。

松井 昭三 会員

須山さん先日は我家の緊急事態に協力して頂き大変 ありがとうございました。妻に大変喜ばれました。

竹中 裕彦 幹事

小木曽様、卓話宜しくお願い申し上げます。船山さん、今まで打ち合わせありがとうございました。

猪狩 佳亮 会長

- ①小木曽様、本日はお越しいただきありがとうございます。これからの地球の在り方を考える重要なテーマだと思います。よろしくお願い致します。
- ②会長幹事会の後、竹中幹事と食道園の下見に行って まいりました。焼肉店は換気がいいですから安心で すが、コロナ感染予防につとめましょう。竹中さん、 ごちそうさまでした!
- ③大谷さん、わらび餅ありがとうございます!おいしい!

本日のニコニコテーマ

『小木曽 順務 様、

渾身の卓話楽しみにしております。』

鈴木 幹久 野澤 隆幸 鈴木 昇二 伊藤 佳子秦 琢二 牛山 裕子 出井 宏樹 布川 浩 大谷 茂 青山 正彦 奥山 啓寛 各会員

- ●委員会報告
- ●鈴木 昇二 奉仕委員長

11月18日に**地区クラブ委員長会議**に出席して参りました。本会議は、吉田ガバナー出席のもと、ハイブリット形式で会議場出席者数28名、Z00M出席者33名、地区関係者数27で計88名の参加者でした。

講演者は、㈱大川印刷 創業 120 年の大川社長で 「with コロナのビジネス~本業を通じた社会課題解決



」を話されました。

企業の社会的責任(CSR)とは、経済・環境・社会など、幅広い分野に企業が与える影響を考慮しながら、顧客・株主・従業員・消費者などの様々なステークホルダーの要求に対し、適切な責任を果たしていくという考え方の事である。

持続可能な開発目標(SDGs)とは、先進国も、途上国も、すべての国や地域の人たちが取り組むための目標です。先進国の人たちの暮らしが、世界の貧困や環境の問題にも大きな影響を与えています。すべての国の政府に、SDGs 達成に向けた政策をつくり、それを国家計画に反映していくことが求められています。などにおける世界情勢と社内の取り組みから、過去の会社窮地を乗り越えたお話など、とても素晴らしい講演でした。

●中村 眞治 米山奨学生カウンセラー



カウンセラー担当の奨学生 江 蕾蕾さんが、卒業論 文のデータ収集のため11月5日一時帰国し14日間隔 離されて、いろいろご苦労があったようです。1月7日 帰国予定だそうです。

~~~ 卓話 ~~~

『海ごみの静脈システムを創ろう』 土岐ロータリークラブ 小木曽 順務 様

卓話者紹介

船山 佳則 会員



・昭和25年お生まれ。川崎に関する経歴は、商船学校中に日立造船でお仕事をなさっておられました。昭和52年(有)小木曽商店に入社し、平成23年(株)おぎそを退社後、本日のテーマについて全力を注いでおられます。平成19年第3回ものづくり大賞・平成23年第1回エコマークアワード奨励賞を受賞。川崎市の中学校に給食用のお皿を製造・納入なされてます。

・3 年前の「友」精読の際に記事を拝見し感銘を受け、連絡させて頂き本日のご縁となりました。



私は、愛知県のお寺の十五世の五男坊に生まれましたが継ぐわけではないので、船にチャレンジして今があります。今日伺ったら聖徳太子像があり、子供の頃からず~と見ておったので導かれたものを感じました。50年前に20万tタンカー船で、「日本ではトイレットペーパーが無くなって大変らしい」と云う時期に、こ

の川崎扇島とペルシャ湾をピストン輸送してました。

海ごみの話です。地球レベルでものを見てきた若い頃の体験が生きてます。パナマ運河の拡幅工事で、アメリカ東海岸から大きな船が運航出来るようになりました。海が汚れるのは、自衛艦だろうが潜水艦だろうがスクリューがうまく回らなくなる。何故かと云うと、エンジンを海水で冷却するので冷却水が通らなくなったらラジエターが上がるのと一緒です。こう云う事が見えたので、私は、リサイクルの世界に入り込んだんです。日本で230番目の広域認定(環境省特例)を取得し、お茶碗を全国回収してます。

海にプラスティックが山ほど、風によって、雨によって流されている。誰かがやらなくてはいけないんです。中村さんと話したんですが、清港会がある川崎港も全国 22 港のリサイクルポートの 1 つですが、東京湾ではやはり川崎でしょう!この町の人が早急に立ち上がらないといけない。

「プラスティックが何故困るんだ」と云うと、プラスティックの中に成形するために微量ながら鉛分があると九州大学の教授が世界に発表したからです。私の理屈ですが、微量な鉛が蓄積蓄積蓄積されて食物連鎖になる。イワシが食べ、大きな魚が食べ、皆さんの食卓に来る。魚の内臓なんか食べれるもんじゃないと云う時代まで来ています。この資料を皆さんロータリアンに読んでもらうのはもちろんですが、ご子息・娘さん・会社内で配布してこの現実を伝えて下さい。

資料の

- 〈1〉海ごみの再生原料化に向けての監督官庁と協議。 国交省、環境省、経産省、水産庁などを横軸で繋がっ た担当者の参加。
- 〈2〉 漁業者からも回収支援が得られる効率的な海ご みの回収方法の確率。環境省が支援した事業実証を採 用。
- <3>回収した海ごみを効率よく分別する方法の確率。 環境省が支援した事業実証を採用。
- <4>リサイクルポートの使用規定の改定(海ごみの受け入れについて)。国交省港湾局と協議。
- 〈5〉 リサイクルポートを活用した脱塩処理施設の整

備。国交省、環境省、経産省、水産庁と協議。

<6> 分別し脱塩処理した廃プラの油化施設の整備。 国交省、環境省、経産省、水産庁と協議。

〈7〉 分別し脱塩処理した流木の再生原料化施設の整備。国交省、環境省、経産省、水産庁と協議。

<8>リサイクルポート内に海ごみの管理施設の整備。 国交省、環境省、経産省、水産庁と協議。

〈9〉 再生原料の売却先確保。地元商工会議所が先導 し協議。

の条件を集める事で、海ごみが片付く理屈になってい ます。



廃プラは分別が課題だったのですが、山形県の山本 製作所さんがPB、PP、ABSとか識別できる機器 を3年前に東京ビッグサイトで発表し分別できる様に なりました。目視でなく分別できるなら海ごみを無せ るはずだと確信しました。

環境省によると、1年間に日本の海岸に集まるゴミは、流木も入れて40万 tです。船の係留ロープもゴルフ場や小学校のネットも同じメーカーで同じ素材です。素材は $5\sim6$ 種類しかありません。身近な生活廃プラを集めるより、このような大型プラを集めると工業的にシステム化できます。

(資料を活用し、分別→脱塩→ケミカル(油化)・マテリアル(再生樹脂化)リサイクル→再生油・再生樹脂→燃料・材料のホーサーリサイクルシステムの説明をして頂きました。)

ホーサーリサイクルシステムのビジネスモデルが確

立すれば、廃漁網・船のロープ・海プラがお金になり、 川崎市の子供たちの教育費にもなります。

北九州で海ごみに 20 年携わっておられる教授によると、五島列島や対馬の海岸では中国・韓国に近いのでハングル文字などのペットボトルや発泡スチロールが賽の河原の如く山のようになっており、掃除しても翌日にはまた漂着する状況であるとの事です。

本調査の実施体制が、三菱総研の担当者がボランティアで助けてくれて出来るようになって来ました。中村さんのような港湾協会ならなおさらです。川崎には絶対必要です。そう云う勉強会をしましょう。

流木は鳥羽の港、伊勢湾が木曽三川や台風の影響で 集まり大変ですが、燃やすと Co2 だがバイオマス発電 だと次世代の脱炭素社会に繋がります。

このような海ごみを片付ける道筋さえつけておけば…。20万tと大して多くない、20港だと1港当り大したことのない量の海プラが、食物連鎖で皆さんの孫・曾孫の体の中に入って来る。このことだけ是非覚えておいて下さい。

ペットボトルの材料が 1 t 20 万円、川崎市の水が 1 t 20 万円、おぎそ給食器の土が 1 t 20 万円、20 万円する素材は製造者が売った責任で日本中回収しに来ると合うんです。20 万円以上の物を廃棄物の世界で手を出すと合うんです。20 万円以上の物を循環させなければいけない理屈になります。

熱い思いを語らせて頂きありがとうございました。 <詳細は音声データが事務局にあります>

最後にバナーを交換しました。



●閉会宣言並びに点鐘

猪狩 佳亮 会長

●12月2日例会のお花



綿(わた)

花がしぼんでから1か月ほどで実が割れ、中からコットンボールが見える。コットンの中には、種が入っている。アジア、中南米原産。本日は、イスラエル産。

花言葉:変容

●2020年12月9日(水)は、会員卓話です。

卓話者は秘密、お楽しみに。

今年例会場での最終例会です。

クラブ会報委員会 横山 俊夫 青山 正彦 竹中 裕彦